兵士になったクマ ヴォイテク



- ① ビビ・デュモン・タック/著 フィリップ・ホプマン/絵 長野徹/訳
- ② 汐文社
- ③ 1500円
- **4** 209015

第二次世界大戦の頃、ポーランドの兵 <mark>士がパンと子熊のヴォイテクを一人の少</mark> <mark>年と交換します。ヴォイテクは、兵士た</mark> <mark>ちに育てられ、兵士たちと一緒に戦場に</mark> <mark>も行きます。兵士たちとヴォイテクの心</mark> 温まる交流と、ヴォイテクが成長してい く様子が楽しみな一冊です。

命を救われた捨て犬夢之丞 2 災害救助泥まみれの一歩



- ① 今西乃子/著 浜田一男/写真 特定非営利活動法人ピースウィ ンズ・ジャパン取材協力
- ② 金の星社
- ③ 1300円
- **4** 364015

<mark>夢之丞は、殺処分されるはずだった犬で</mark> <mark>した。そのため最初は、人を怖がり、なか</mark> <mark>なか懐かず,災害救助犬とし</mark>てやっていけ <mark>るか心配されました。そんな夢</mark>之丞が、ど **のようにして災害救助犬となり**, 広島で起 <mark>こった災害でどのように活躍するのか。こ</mark> の本を読むことで、あらためて「命」を見 つめ直す機会になる1冊です。

原発事故に立ち向かった吉田昌郎 と福島フィフティ



- ① 門田隆将/著
- ② PHP研究所
- (3) 1400円
- (4) 36h015

福島で原発事故が起きたとき、現場に <mark>残り,死と隣り合わせの中,</mark>闘った人た <mark>ちがいました。絶望的な状況で</mark>,何を感 <mark>じ、どう決断したのでしょう</mark>。家族や故 郷、日本を守るために立ち向かった勇気 <mark>ある行動を伝えるとともに</mark>,これからの 日本について考えるきっかけをくれる本 です。

希望のダンス 4 エイズで親をなくしたウガンダの子どもたち



- ① 渋谷敦志/写真・文
- ② 学研プラス
- ③ 1500円
- 36>015 **4**)

エイズで親をなくし、貧しい生活を送 <mark>るウガンダの子どもたち。「</mark>寺子屋」で <mark>始めたダンスが,彼らの自信と希望にな</mark> <mark>っていきます。世界に目を向け、エイズ</mark> という病気、貧しさや支援について見つ めることができる一冊です。

生きる 5 劉連仁の物語



- 森越智子/作 (1) 谷口広樹/絵
- ② 童心社
- ③ 1600円
- (4) 36±015

1944年日本に強制連行された中国人の劉青 <mark>年。理不尽に連れ去られ、</mark>過酷な労働に耐え ます。いつか故郷に帰ることだけを願い、必 死に生き延びる姿は推し量るに余りあります。 戦争がいかに人間から人間らしさを奪ってい くのか戦争を知らない世代に訴えるものは大 きい、ということを伝えてくれます。

うんちの正体 菌は人類をすくう



- ① 坂元志歩/著
- 鱈耳郎/絵 **2** ポプラ社
- ③ 1300円
- 49#015

<mark>うんちの正体は何でしょう</mark>か?ただの食 <mark>べもののカスではありませんよ。うんちの</mark> 3分の1は菌やその死骸で、わたしたちに <mark>いろいろな影響を与えているのです。うん</mark> <mark>ちの菌がきみの健康や心をコントロールし</mark> <mark>ているとしたら…。うん</mark>ちについて新しい 発見をすることができる一冊です。

丸天井の下の「ワーオ!」



- ① 今井恭子/著 小倉マユコ/画
- ② くもん出版
- ③ 1300円
- 4 91/015

<mark>ディスレクシアという</mark>障害があるマ <mark>ホ。読み書きは難しいけれど、とても上</mark> <mark>手にお話することができる女の子です</mark>。 博物館で中学生の正樹に出会い, やがて 自分の存在に自信を持ち始めます。読ん <mark>でいくうちに</mark>勇気を与えてくれ、前向き になれる一冊です。

風のヒルクライム ぼくらの自転車ロードレース



- ① 加部鈴子/作
- ② 岩崎書店
- ③ 1300円
- 4 91 h015

<mark>涼太は、13歳の</mark>誕生日に父から一方的に <mark>ロードバイクを贈られ、レー</mark>スに参加する <mark>ことになります。熱い思いでレースに</mark>臨む 同級生、はっきりものを言う一つ上の女の 子、ママチャリで疾走する高校生、父の思 いと共に走る涼太、それぞれがゴールを目 指します。子どもと親の互いの思いや悩み に共感しながら読める一冊です。

ひかりあつめて ことばの力でいじめを超える!〈詩集〉



- ① 杉本深由起/著
- ② 小学館
- ③ 1400円
- (4) 91x015

いじめが蔓延している学校で、希望や 孤独の脱出口が見い出せない少女。その <mark>揺れる思春期の心に寄り添い、言葉のカ</mark> によって、強い心への道しるべを与え、 光を降り注ぐ詩集です。現実感あふれる 連詩形式になっています。

10 屋久島まぼろしの巨大杉をさがせ!



- ① 遠崎史朗/著 川田じゅん/絵
- **(2**) 風濤社
- (3) 1500円
- 4 91 k0 15

<mark>学校に行かなくなっていた</mark>新は、屋久 島の祖父の家で、いとこの健太や勝ち気 <mark>な道子と縄文杉に会いに行</mark>くことになり <mark>ます。道に迷った3人に襲い</mark>かかるピン <mark>チに、後ろ向きだった新が変わり始めま</mark> す。3人の冒険と成長、そして屋久島の 不思議な魅力を楽しむことができる一冊 です。

11 アカシア書店営業中!



- 森川 泉/絵
 - あかね書房
 - ③ 1200円
 - (4) 91,015

アカシア書店は、児童書が充実している <mark>書店。そんな書店の児童書コー</mark>ナーが減ら <mark>されてしまうかも…。小学生の子どもたち</mark> <mark>が、その危機を救うために立ち上がります。</mark> 子どもたちの奮闘だけでなく、最後の結末 も見所です。

12 鳥海山の空の上から



- ① 三輪裕子/作 佐藤真紀子/絵
- ② 小峰書店
- ③ 1500円
- 4 91 ± 014

翔太は夏休み、おじいちゃんのお姉さん <mark>であるお波さんの家がある田舎に一人で行</mark> <mark>くことになります。最初は、嫌々でしたが、</mark> 田舎でお波さんと、はとこのユリアと過ご <mark>すうちに田舎ぐらしが楽し</mark>くなってきま <mark>す。読むと同じような体験をしてみたくな</mark> る一冊です。

時のむこうに 13 いま、ここにいる



- ① 山口理/作 最上さちこ/絵
- 偕成社
- ③ 1600円
- 4 91†014

<u>小学5年生で歴史オタクの</u>翔太が、妹の 理子とともに戦時中の日本にタイムスリッ <mark>プしてしまいます。昭和に</mark>憧れていた翔太 <mark>でしたが、当時の生活は過酷でした。翔太</mark> <mark>と理子の運命は…?今の時代を生きる意味</mark> が伝わってくる作品です。

14 すし食いねえ



- ① 吉橋通夫/著
- ② 講談社
- ③ 1400円
- (4) 913015

江戸時代の屋台「与平衛ずし」の一人 <mark>息子豆吉がおとっつぁんと力</mark>を合わせて <mark>おいしいすしを作ろうと</mark>頑張っていま <mark>す。みんなの大好きなにぎりずしは、本</mark> <mark>当にこのようにしてうま</mark>れたのでしょう か。児童向けの楽しい時代小説です。

15 トルストイのいる古本屋



- (1) クォンアン/文 キムヒョジン/絵 桑畑優香/訳
- ② 彩流社
- 1850円 (3)
- **(4**) 927015

ウンビョルは、不摂生な生活をしてい <mark>るうちに太ってしまい、</mark>友だちにからか <mark>われてしまいます。そんなとき</mark>トルスト <mark>イおじいさんと出会い、本が大</mark>好きにな <mark>り、周りの人の心を理解できたり、前向</mark> <mark>きに生きる姿勢を学んだりしていきま</mark> <mark>す。韓国でベストセラーの児童書です</mark>。